

効率的なさく乳を行うための PersonalFit Flex™ (パーソナルフィットフレックス) さく乳口の活用方法

さく乳口はさく乳の快適さと効率性のカギとなります。Medela PersonalFit Flex™ (パーソナルフィット フレックス) さく乳口は特別な形状で、お母さま一人ひとりの乳房の形に合わせやすくなっています。そのため、より多くの母乳がさく乳できるのです。

PersonalFit Flex™ (パーソナルフィットフレックス) さく乳口について

PersonalFit Flex™ (パーソナルフィット フレックス) さく乳口は、当社の研究員により授乳期のお母さま方を対象として4回の臨床試験を行いました。1,000回を超えるさく乳テストを通じて、快適かつ効率的であることが証明されました。

90°に開いた一般的なさく乳口のフランジに比べ、105°のフランジはさまざまな胸や乳首の形にフィットすることができます。これにより、乳房への圧迫が減るため、母乳が自由に流れるようになります。

また、PersonalFit Flex™ (パーソナルフィット フレックス) さく乳口は360°回転させることができるため、乳房の形に合ったポジションに楽に合わせることができます。これは、さく乳口で乳房を優しく覆うことができ、最も快適なポジションを見つけることができます。

メリット:

- 高い効率性
- 高い快適性
- フィット感
- より良い効果

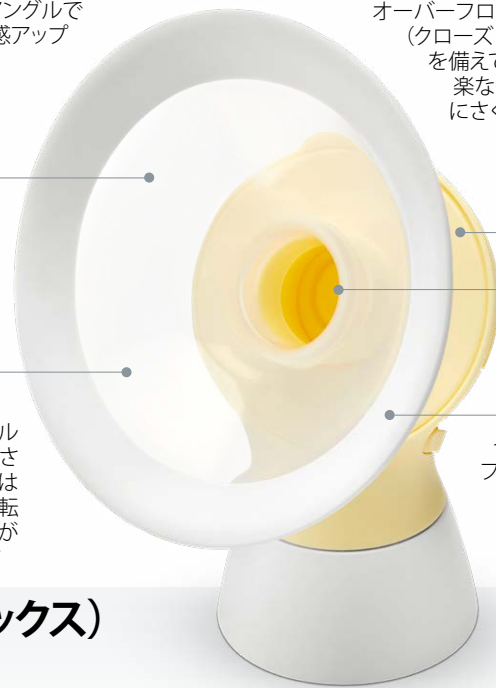
105°の角度で
フィット感アップ

オーバーフロー防止機能
(クローズドシステム)
を備えているため、
楽な体勢で快適
にさく乳すること
ができます

オーバル
形状のさく乳口は
360° 回転
することができます

さく乳口の
サイズは4
種類から選
べます

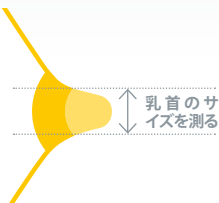
やわらかく、
フレキシブル
でやさしい
着け心地



PersonalFit Flex™ (パーソナルフィットフレックス) さく乳口サイズの選び方

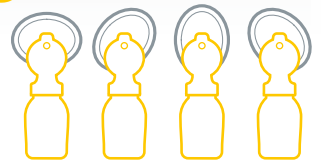
1. 乳首のサイズを測る

さく乳中、乳首の直径は2～3mm大きくなるため、¹ さく乳口のトンネルは乳首のサイズよりもやや大きめである必要があります。当社のサイズガイドでご自身に合ったサイズをお選びください。



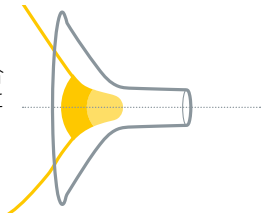
2. 胸の形に合わせる

オーバル形状のさく乳口のつけ方に間違いはありません。回転させて、ご自身にとって最も快適なポジションを見つけてください。快適なポジションはお母さま一人ひとりで異なります。



3. 中央に合わせる

トンネルの真ん中に乳首がくるように合わせ、さく乳中に乳首が自由に動くようにしましょう。



4. 確認する

さく乳口がフィットしているか定期的に確認してください。乳首や乳房の形状は時間と共に変化するため、² 他のサイズが必要になる場合があります。オーバル形状であれば、必要なときにポジションを変えることもできます。



快適であることが大切

さく乳中にリラックスし、心地よい状態であると母乳の流れが良くなります³。ストレスや不快感は、母乳を出すのに不可欠なホルモンであるオキシトシンの分泌を妨げる可能性があります⁴。

Medela Flex™ (フレックス) さく乳器には、クローズドシステムと呼ばれるオーバーフロー防止機能があります。この機能はモーターに母乳が流れ込むのを防ぎます。そのため、お母さまにとって快適な体勢でさく乳することができます。



さく乳口のフィッティングガイドは www.medela.jp/fittingguide を、詳細は www.medela.jp/flex をご覧ください。

参考文献 1. Geddes DT et al. Early Hum Develop. 2008 Jul 1;84:471-477. 2. Cox DB et al. Exp Physiol. 1999;84:421-434. 3. Jones E, Hilton S. J Neonatal Nurs. 2009;15;15:14-17. 4. Newton M, Newton NR. J Pediatr. 1948;33:698-704.